

環境にやさしい暮らしを

私たちの暮らしは、環境に大きな負荷を与えています。エネルギー（電気・ガス・水など）の消費に伴い、発生する二酸化炭素等の温室効果ガスは、異常気象や海面上昇、食料危機などを引き起こす地球温暖化の主な原因と考えられています。「通勤に公共交通機関等を利用する」、「適温で冷暖房を使用する」、「使用しない電化製品のコンセントを抜いておく」、「節水を心掛ける」など環境に配慮した生活を心がけましょう。また、6月5日は環境の日です。これは、1972年6月5日からストックホルムで開催された国連人間環境会議を記念して「世界環境デー」と定められました。また、日本では「環境基本法」（平成5年）により、「環境の日」と定められています。

環境騒音の状況

市内の公園など幹線道路に面しない一般地域 23 地点で、環境騒音調査の監視を実施しました。主たる音源は、昼夜共に自動車音となっています。

河川水質の状況

市内を流れる河川で、水質の監視を行っています。水質向上のためには引き続き、生活排水対策、下水道整備などの取り組みを進めることが重要です。

一般大気（ダイオキシン）の状況

市域のダイオキシン類による汚染状況を把握するため、夏季と冬季に市内2カ所（市民会館・支所）で調査を実施しました。

両地点とも、環境基準数値を下回っていました。また、経年変化には変動があるものの、年々減少の傾向がみられます。

今年の水道週間スローガンは

いつものむ いつもの水に 日々感謝

6月1日～7日は「第61回水道週間」

水道週間は水道について国民の理解と関心を高め、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図るとともに、水道事業の更なる発展に役立てることを目的として、毎年実施されています。

この機会を通して、市民の皆様一人ひとりに水質保全や水の大切さを理解していただくとともに、将来に向かって、大切な資源である“いのちの水”について関心を更に深めていただくようお願いいたします。

